

# うおーたーぶにぶにLAND



「うぉーたーぷにぷに」(実用新案登録済み)は、 自然由来の材料で作られた

安全・安心のメイキングトイ(作って楽しむおもちゃ)です。

わたしたちは、「うぉーたーぷにぷに」の作り方を学び、

その楽しさを広めてくださる方々を

「うぉーたーぷにぷにLAND」の村長さんとして任命させていただいています。 遊びから学び、学びから環境へ

子どもたちの興味・関心を育むことをコンセプトとした 「うぉーたーぷにぷにLAND」の建設にご協力いただければ幸いです。

このガイドブック習得にかかる時間:約3時間

# 目次

<ul><li>◆村長キット・認定村長の特典</li><li>→ P.0</li></ul>	12
• うぉーたーぷにぷにとは · · · · · P.0	)3
• 基本の作り方(ハート・星) P.0	)4
● 2色以上の色を使う作り方(イルカ・金魚)·····P.0	)5
• 水に浮かばせる作り方(エンゼルフィッシュ)····P.0	)6
• きらきらラメ入りの作り方(カニ・タコ)· · · · · P.0	)7
• うぉーたーぷにぷにスノードーム · · · · · · P.0	18
• うぉーたーぷにぷにラボ・・・・・・・・・・P.1	0
• よくあるご質問 · · · · · · · · · P.1	1
• お問い合わせ · · · · · · P.1	2

# 村長キット

材料と道具が一通りそろった充実の内容。 これ一つで練習はもちろん、小規模イベントも 開催できます。

<ul><li>カラー液 · · · · · · · · · · 12色</li></ul>
--

● モチーフモールド・・・・・7種

• ぷにっこ (粉)・・・・・・3袋

• あみ (小)・・・・・・・3個

容器(金魚鉢)·······2個

ブラシ・・・・・・・・・3本

● ロゴ入りトレイ・・・・・1個

● 試験管キット ・・・・・・1セット

フィギュア・・・・・・・2個

お手拭き ············1個



※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

※あみ・ビニール水槽・収納ボックスの色、フィギュアの種類は選べません。ランダムに発送いたしますので予めご了承ください。 ※カラー液の色、モチーフモールドの形は変更となる場合があります。

# 認定村長の特典

うぉーたーぷにぷにの ワークショッスや 講座を開講できます

新商品などの情報を いち早くご紹介します 使用教材や商材を割引購入できます

業務提携サポートが 受けられます

村長認定書・村長カード・村長バッジの発行

※水・はさみ・つまようじ (スパチュラ)・お手拭き・紙コップ・エプロン・空気入れ (ビニール水槽用) など、キットに含まれない道具はご自身でご用意ください。

# 







## アルギン酸ナトリウム カラー液の原料

わかめや昆布などの海藻に含まれる、ぬるぬるとした天然成分です。



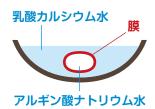
# 乳酸カルシウム

ぷにっこ (粉) の原料

とうもろこしや貝殻などから採った糖を乳酸菌で発酵させ、カルシウムを加えたものです。



アルギン酸ナトリウム水を乳酸カルシウム水に入れると、瞬間的に化学反応がおき、 アルギン酸ナトリウム水の表面に膜が張る 性質を利用しています。



# ★実用新案取得済

平面のモールドから立体物を作る制作過程について、実用新案を取得しております。



# 基本の作り方

- 用意するもの
  - カラー液(赤)
  - モチーフモールド (ハート or 星)
- ①ビニール水槽などに30℃ぐらいのぬるま湯を用意し、 ぷにっこ(乳酸カルシウム)を入れて「ぷにっこ水」を作ります。 ぷにっこは約5分で完全に溶けます。(画像A)
  - ※水1Lに対し、ぷにっこ10gが目安です。
  - ※ 別売のミニビニール水槽を使う場合、水2L・ぷにっこ25gをご使用ください。
  - ※ モチーフモールドが完全に浸かる高さまで水を入れてください。
- ②モチーフモールドをぷにっこ水につけます。ブラシなどを使い、 細かい部分までぷにっこ水をなじませてください。(画像B)
- ③モチーフモールドをぷにっこ水から出し、軽く水をきってください。
- ④モチーフモールドにカラー液(カラー液)を流し入れます。 (画像C)
- ⑤モチーフモールドを水槽の中にゆっくり沈めて5秒ぐらい待ちます。 その後優しく水平にゆらすと、ぷにぷにが浮き上がります。(画像D)











- ★ステップ③ではモチーフモールドの角に気泡が残らないようにすると、 きれいに仕上がります。
- ★できあがった「ぷにぷに」をそのまま液の中で20分ほど置くと、より固まって崩れにくくなります。強くにぎったりせず、優しくお取り扱いください。
- ★「ぷにぷに」を液の中で一晩おくと、中までしっかり固まります。 その後はぷにっこ水or水道水に入れて保管することもできます。





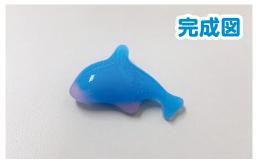


▲できたてのぶにぶに ▲一晩おいたぶにぶに

# 2色以上の色を使う作り方

# 作例1: ぷにぷにイルカ

- ◆ 用意するもの ◆ \_\_\_\_\_
  - ●カラー液(スカイブルー、サーモンピンク)
  - モチーフモールド (イルカ)



- ①【基本の作り方(P.5)】の①~③を行います。
- ②カラー液 (サーモンピンク) を、イルカのおなか部分だけに流し入れます。 (画像A)
- ③カラー液(スカイブルー色)を全体に入れます。(画像B)
- ④【基本の作り方(P.5)】の⑤を行います。





# 作例 2: ぷにぷに金魚

- → 用意するもの •---
  - カラー液(赤、黒)
  - モチーフモールド (金魚)



- ①【基本の作り方(P.5)】の①~③を行います。
- ②モチーフモールドを斜めに持ち、カラー液(黒)を流し入れます。(画像C)
- ③カラー液(赤)を全体に流し入れ、モールドをゆっくりと平らに置きます(画像D)
- ④【基本の作り方(P.5)】の⑤を行います。
  - ※ 金魚の尾びれなど細くなっている部分は切れやすいので、 ゆっくりとモチーフモールドを揺らしてください。





# 水に浮かばせる作り方する

- 用意するもの ←
  - ●カラー液 (イエロー)

- ●スポイト(注射器でもOK)
- ●モチーフモールド(エンゼルフィッシュ)
- ①【基本の作り方(P.5)】の①~③を行います。
- ②カラー液(イエロー)を流し入れたモチーフモールドを水槽にゆっくり 沈め、5~10分ほど待ちます。 その間にスポイトの先をはさみで斜めに切ります。(画像A)
- ③できあがったぷにぷに(エンゼルフィッシュ)の目立たない部分にスポイトを挿し、上になる箇所に空気を入れます。(画像B)
- ④ぶにぶにを水にもどし、水中でスポイトを抜いてください。 ぶにぶにの上部に気泡が入っていればOKです。(画像C)





## 《スポイトや注射器を使わない場合》

- ①【基本の作り方(P.5)】の①~③を行います。
- ②カラー液のボトルをよく振って、液を泡立てます。
- ③モチーフモールドにカラー液を流し入れます。
  - ※ 気泡を入れる場所を決められないため、浮かぶ向きはランダムになります。
  - ※ボールや星など、向きの決まっていない形を作るときにおすすめの方法です。
- ④【基本の作り方(P.5)】の⑤を行います。







- ★スポイトは注射器(100均ショップやホームセンター等で購入できます)でも 代用できます。
- ★ぷにぷにからスポイトを抜くときは水中で抜くのがコツです。



# **きらきらラメ入りの作り方**

- 用意するもの
  - ●カラー液(グリーン、ピンク)
  - モチーフモールド (カニorタコ)
- つまようじ (スパチュラ等でもOK)
- 紙コップ

## 《直接ラメを入れる場合》

- ①【基本の作り方 (P.5)】の①~③を行います。
- ②カラー液をモチーフモールドに流し込みます。 つまようじの先でラメを取り、表面にまぶしてください。(画像A)
- ③【基本の作り方(P.5)】の⑤を行います。

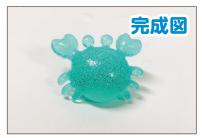




## 《紙コップを使う場合》

- ①【基本の作り方(P.5)】の①~③を行います。
- ②カラー液を紙コップに入れ、つまようじの先でラメを入れ よく混ぜてください。(画像B)
- ③②をモチーフモールドに流し込みます。
- ④【基本の作り方 (P.5)】の⑤を行います。







- ★ラメ入りのぷにぷにを水の中で保存していると、ラメが水底に落ちる場合があります。
- ★ぷにぷには固まるにつれ縮んで小さくなるため、大きいラメをちりばめた場合などに縮んで見た目の印象が変わることがあります。

# (応用編) (応用編) スノードーム スノードーム

うぉーたーぷにぷにを使ったスノードーム作りの手順やコツをご紹介。いろいろなアレンジにチャレンジして、ワークショップを楽しく盛り上げましょう!



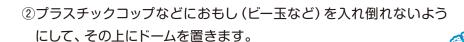
#### ◆ 用意するもの ←

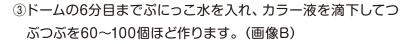
- カラー液
- クリスタルドーム
- グルーガン
- •ピンセット
- タオルや雑巾

- ●せんたく糊(カネヨノールがおすすめ)
- プラコップ・おもし (ビー玉など)
- ミニフィギュア (100円ショップなど)
- ●ラメパウダー
- ・ホログラム

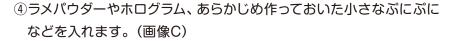


- ①ドーム土台の中の白い内蓋にグルーガンでフィギュアを接着します。 講師があらかじめ準備しておくとスムーズです。(画像A)
  - ※溶けたグルーは熱くなっているため、触らないよう注意してください。
  - ※ グルーガンのかわりに耐水の接着剤を使う場合は、商品記載の接着時間を守ってください。
  - ※アロンアルファなどの瞬間接着剤はスポンジを溶かすので使用できません。





- ※ つぶつぶは時間がたつと小さくなっていくので、多めに作るのがおすすめです。
- ※数を数えられない子には別の容器に作ってもらうなど工夫しましょう。



※ ラメパウダーは入れすぎると濁って見えるので、少量にしましょう。





- ⑤せんたく糊をドームのくびれの下まで入れます。液体の量は フィギュアの大きさによって調節してください。(画像D)
- ⑥①を逆さまにドームに入れます。液体が足りない場合は内蓋を上げて水を足します。(画像E)
- ⑦ドームの土台をしっかりとはめて蓋をします。あふれた液体を拭き、 ゆっくりと上下を返して混ぜれば完成です。(画像F)









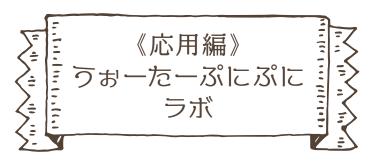
- ★ 「はな星ハート太陽」 モールドで作った小さなぷにぷにを入れるのもおすすめです。 あらかじめ準備しておくとスムーズです。
- ★中に入れるオーナメントは造花、お弁当ピック、ケーキピックなどもおすすめです。 ただし、水に入れても大丈夫なプラスチック製品(ポリエチレンなど)を選んでください。また、 これらの製品はグルーで溶けるため、耐水の接着剤で固定しましょう。
- ★フィギュアが小さく、よく見えない場合は、内蓋より少し小さくカットしたメラミンスポンジを グルーガンで内蓋に貼り、高さを調節しましょう。



はな星ハート太陽のモールド



おすすめオーナメント



モールドを使わずお手軽にうぉーたーぷにぷにを楽しめるWS開催例です。小さなお子様が多い場合や、冬のイベント(手が濡れない)におすすめです。

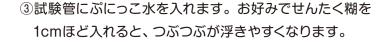


- → 用意するもの ←
  - カラー液
  - ●あみ
  - ●スポイト

- じょうご (ろうと)
- 試験管セット
- ●せんたく糊(お好みで)



- ①ボウルなどにぷにっこ水を用意します。 カラー液の色を選んでもらいましょう。
- ②カラー液を1滴ずつ滴下し、つぶつぶを30~40個作ります。 (画像A)
  - ※ ぎゅうっと握らず、ちょん、ちょんと出すときれいな玉になります。 まず講師がお手本を見せましょう。



- ④つぶつぶをあみですくい、じょうごを使って少しずつ試験管に入れます。 じょうごを軽くトントンと叩きながら入れると、つまらずに入れられます。 (画像B)
  - ※ 水があふれてきたらスポイトで吸いましょう。
- ⑤試験管にしっかり蓋をします。つぶつぶの他に、ラメやキラキラを 入れてもOK!(画像C)







# よくあるご質問

## Q. 作ったぷにぷにを口に入れても大丈夫ですか?

**A.** 本製品は植物由来の安全な原材料を使用していますが、食用ではありません。窒息の危険性がありますので、誤って口に入れたり飲み込んだりしないでください。また、目に入らないよう十分ご注意ください。

## Q.型(モチーフモールド)がなくても作れますか?

A. 型を使わなくてもぷにぷには作れます。「カラー液」をぷにっこ水に一滴ずつ入れると、小さな丸いぷにぷにが作れます。

# Q. 強くつかむとつぶれたり、割れたりしますか?

**A.** できたばかりのぷにぷには中まで固まっていないため、強くつかむとつぶれたり、ちぎれたりします。しばらくぷにっこ水に浸しておき、中まで固まれば丈夫になります。

# Q. カラー液やぷにぷにを直接触っても大丈夫ですか?

A. 本製品の原材料はすべて植物由来のため、直接触っても大丈夫です。 ただし天然素材の原材料であってもすべての方がアレルギーを起こさないわけではありませんので、事前に腕の目立たない部分等でテストしていただく事をおすすめします。

# Q. においや味はありますか?

A. 商品自体ににおいや味はありません。ぷにっこ水(乳酸カルシウム)は空気にふれて時間がたつと、黄色く変色したり、若干のにおいが発生する場合があるため、ぷにぷにがしっかり固まった後は水道水に入れて保存してください。

# Q. できあがったぷにぷにを普通の水に入れてもいいですか?

A. 完全に固まったら普通の水に入れて保存できます。水から出して遊ぶと乾燥しますが、少し縮んでも水に入れればまたもとに戻ります。

# Q. ぷにぷにが乾いて固くなってしまいました…

A. 少しの乾燥であれば水に入れることで元通りになりますが、完全に乾燥してしまうと元に戻らなくなります。

# お問い合わせ

# 株式会社M&Cテクノロジー

〒540-0012 大阪市中央区谷町3丁目2-15 松本ビル401

TEL:06-6121-2267 / FAX:06-6121-2269

MAIL:info@mshc-studio.com

# 村長さん用 LINEアカウントはこちら

スマートフォンでQRコードを読み取ると LINEアプリの友だち登録画面が開きま すので、友だち登録してください。



# うぉーたーぷにぷにWSの流れと注意事項

## WSでのアピールPOINT

- 完成品を触ってもらい、"ぷにぷに"とした触感を感じてもらいましょう。
- 海藻成分から作られた商品なので、万が一お子さまが飲み込んでしまっても体に害はありません。 ※食品分析センター証明書がありますので、堂々と説明しましょう!
- 液体から魚や動物などのかたちが作れます。 ※「不思議でしょう?」「楽しそうね」とアピールしましょう!
- 好きな色を自由に組み合わせられます。(1色、2色、3色、虹色も作れます)

## WSで用意するもの

カラー液

ブラシ (汚れを取る用)

・モールド

- あみ(作品をすくいとる用) ※その他、飾り物やラメなどもOK
- ぷにっこ(乳酸カルシウム粉)容器(瓶など)

#### WSを始める前に…

- お子さまの袖をまくっておくと良いです。(水を触るので袖が濡れるため)
- モールドは前もって濡らしておきましょう。

## WSの流れ《うぉーたーぷにぷに水族館》

- ① 子どもにモールドを選んでもらい、**机に置きます**。
- ② 好きなカラー液を、モールドの凹んだ部分になみなみ注ぎます。 ※液が少ないとふくらみが小さかったり、破れやすくなります。
- ③ 両手でモールドを持ち(液がこぼれないよう注意)、ぷにっこを溶かした水の中に沈めます。
- 4 5秒待ちます。
  - ※子どもたちと一緒に5秒~カウントダウンすると盛り上がります!
- ⑤ モールドを水の中でやさしく揺らします(片手でもOK)。すると、ぷにぷにがはがれてきます。
- ⑥ できたてのぷにぷには柔らかいので、**しばらく触らず置いておきます**。 どうしても見たいときは網ですくいましょう。
- ⑦ いくつか作れたら子どもに網を持たせ、すくって容器(瓶など)に入れてもらいましょう。 ※金魚すくいをするような気持ちで、上手にすくえたらほめてあげましょう。

#### WS後のぷにぷにの扱いについて説明

★説明カード等を作成して持ち帰ってもらってもOK!

- ぷにぷにが完全に固まるまで5~6時間かかります。当日は瓶に入れたまま、見るだけにしましょう。
- 翌日にはぷにぷにを手で触ったり、お風呂に入れても大丈夫です。
- 力強くにぎったりすると破れるので、やさしく遊びましょう。

購入につなげる一声!

● 破れてしまっても「カラー液」があればまた作れるので、ぜひおうちでもいっぱい作ってね!とお声掛けを しましょう。